



志高く!

校訓 学び 磨き
思いやる
合い言葉
「麻生中ABCD+」

◆麻生中学校だより◆
Tel 80-8070
Fax 77-0840
http://www.sopia.or.jp/n-asojh/
行方市南327の3
令和2年2月10日発行
令和元年度 第23号

◆文部科学省主催「全国いじめ問題子供サミット」に代表参加!◆



令和2年1月25日(土),文部科学省東館3階講堂(東京都千代田区霞が関三丁目2番2号)において,文部科学省主催の「全国いじめ問題子供サミット」が開催され,茨城県代表として,本校3年生の龍崎創平さんが参加しました。引率は,生徒主導主事の田辺先生が担当しました。

本サミットの趣旨は,「いじめは,どの子供にも,どの学校でも,起こり得る問題である。子供たちの中でいじめに関する意識を高め,自らいじめの問題に取り組んでいくことが,いじめの未然防止,早期解決に効果的である。子供自身の主体的な活動に積極的に取り組んだ地域や



学校の児童生徒が集い,交流する機会を設けることにより,このような活動の中心となるリーダーを育成するとともに,全国各地で創意工夫を凝らした多様な取組を一層推進する。」ことにあります。今年度のテーマは,「私たちが考える令和の時代のいじめ対策」で,①なぜいじめは起こるのか考えよう。また,いじめが起こらないようにするためにはどうしたらよいのか考えよう。②いじめられている仲間のために何ができるか考えよう。という二つの柱で,話し合い活動が進められました。

龍崎さんは,「いじめストップ!絆づくりプロジェクト」を実践している,「いじめなくし隊 麻生中ピースメーカーズ」のリーダー的存在で,今年度,取り組んできた内容を模造紙にまとめ,セッションを行ったり,グループ協議を行ったりしてきました。(※模造紙にまとめる作業や発表のリハーサルには,3年生の他のメンバーが積極的に協力してくれていました!素晴らしいです!)

本人の談では,「大変良い経験になった。他県の参考になる取組も聞くことができたので,学んできたことを麻生中の全生徒に伝えたい。」と語ってくれました。後日,生徒集会(※2/7実施しました!)にて,話をしてもらいます。



◆「学びに向かう力を育む」授業研究◆



2月7日(金),今年度,最後となる授業研究を行いました。茨城大学教授,打越正貴先生,助教,宮本浩紀先生,今泉友里先生のご指導を頂く本研修も今回で9回目となりました。毎回,二人が授業を公開し,その後,研究協議,講師指導という流れで研修会を行い,授業改善につながる様々なご指導・ご助言を頂きました。

今年度までは,生徒の知的好奇心や思考を高めたり深めたりするための「ゆさぶり」についての研究を中心に行ってきました。その成果は確実に出ており,実際の授業において確認できることはもとより,教職員の自己評価結果においても,「大変有効であった」という回答結果を得ています。

今回は,村田先生が,2年1組で数学の授業を公開しました。公開単元は,「確率」で,「実験や観察の回数を多くするにしたがって,相対度数が一定の値に近づくことを理解できる」ことをねらいとして本時の授業を展開しました。生徒たちは生き生きと学習活動に取り組み,しっかりと目標に迫ることができていました。



◆行方ジュニアハイスクールコンサート◆

2月2日(日),行方市文化会館に於いて,標記のコンサートを開きました。市内にある3つの中学校と麻生高校の吹奏楽部が,各校毎と全校合同での演奏を行いました。

本校は,単独演奏では,「プリテンダー」と「シヤルル」の2曲を,合同演奏では,「アフリカンシンフォニー」,「風になりたい」,「アナと雪の女王メドレー」を披露しました。

心地よい音楽を聴くことで,素敵な日曜日の午後を過ごすことができました。



◆職場体験学習発表会◆

2月6日(木),2年生が職場体験学習で学んできたことを,1年生に向けてプレゼンテーションしました。12月3日から5日にかけて,22カ所の事業所の協力のもと体験してきたことや学んできたことなどをパソコンを使用して分かりやすく伝達していました。2年生にとっては,体験学習を再度見つめ直す機会となり,1年生にとっては来年度の活動に向けての意欲を高める上での良い機会となったと思います。

